

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2018-535341

(P2018-535341A)

(43) 公表日 平成30年11月29日 (2018. 11. 29)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
E 0 4 H 1/12 (2006. 01)	E 0 4 H 1/12 3 0 1	2 E 0 1 4
E 0 6 B 3/50 (2006. 01)	E 0 6 B 3/50	2 E 0 2 5

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 17 頁)

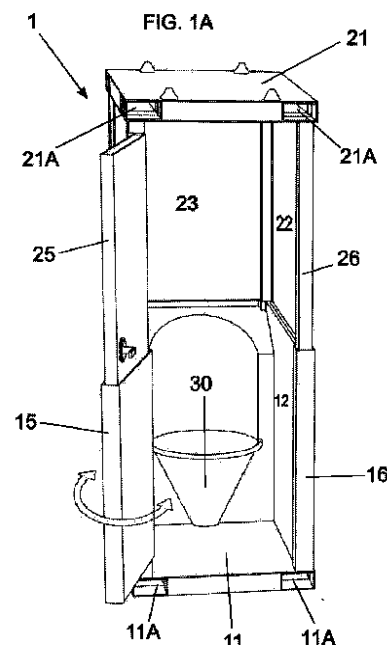
(21) 出願番号	特願2018-521097 (P2018-521097)	(71) 出願人	517175068
(86) (22) 出願日	平成28年10月26日 (2016. 10. 26)		ウーリリフト ビヘーア ベスローテン
(85) 翻訳文提出日	平成30年6月22日 (2018. 6. 22)		フェンノートシャップ
(86) 国際出願番号	PCT/NL2016/050741		オランダ国 7 3 4 1 ペーペー ベーム
(87) 国際公開番号	W02017/074182		テ - ブルクラント、ベームテルヴェク
(87) 国際公開日	平成29年5月4日 (2017. 5. 4)		3
(31) 優先権主張番号	2015663	(74) 代理人	110000855
(32) 優先日	平成27年10月26日 (2015. 10. 26)		特許業務法人浅村特許事務所
(33) 優先権主張国	オランダ (NL)	(72) 発明者	シンメル、マルテン アルベルト
			オランダ国 7 3 4 1 エンエル ベーム
			テ - ブルクラント、ベームテルヴェク
			3
		F ターム (参考)	2E014 GA02 GB02 GB06
			2E025 BA05 BB02 BC01 BC05

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 衛生設備のためのドアを有する格納式移動ハウジング、および2以上の結合されたハウジングのアセンブリ

(57) 【要約】

本発明は、ハウジングを備える衛生設備 (1) であって、ハウジングには第1のハウジング部分 (10) と、第1のハウジング部分に対して可動の第2のハウジング部分 (20) とが設けられる衛生設備 (1) に関する。衛生設備は、休止位置と使用位置との間で第2のハウジング部分を移動できるように構成される。ハウジングには、少なくとも第1および第2のドアセグメント (15, 25) を備えるドアが設けられる。第1のハウジング部分は、第1のドアセグメントを備え、第2のハウジング部分は、第2のドアセグメントを備える。第1のドアセグメント (15) は、中空形状をとり、第2のドアセグメント (25) は、第1のドアセグメント内に摺動自在に収容される。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

衛生設備のためのハウジング（１，１０１）であって、前記ハウジングは、第１のハウジング部分（１０，１１０）と、前記第１のハウジング部分に対して移動可能に配置された第２のハウジング部分（２０，１２０）とを備え、前記ハウジングは、休止位置と使用位置との間で前記第２のハウジング部分の移動のために構成され、前記ハウジングは１つのドアを備え、このドアは、少なくとも第１および第２のドアセグメント（１５，２５；１１５，１２５）を含み、前記第１のハウジング部分は前記第１のドアセグメントを含み、前記第２のハウジング部分は前記第２のドアセグメントを含む、ハウジングにおいて、前記第１のドアセグメント（１５；１１５）は中空形状をとり、また前記第２のドアセグメント（２５；１２５）は、前記第１のドアセグメント内に摺動可能に受け入れられていることを特徴とする、ハウジング。

10

【請求項 2】

各ドアセグメント（１５，２５；１１５，１２５）は、開位置と閉位置との間で旋回できるようにそれぞれの前記ハウジング部分（１０，２０；１１０，１２０）に取り付けられている、請求項 1 に記載のハウジング。

【請求項 3】

ピボットピンを有し、このピボットピンは、前記上部ドアセグメント（２５）内に延びる上部（３５）と、前記下部ドアセグメント（１５）内に延びる下部（３４）とを有し、前記上部（３５）は前記下部（３４）に摺動可能に受け入れられる、請求項 2 に記載のハウジング。

20

【請求項 4】

前記第１のハウジング部分（１０；１１０）は、複数の第１の壁セグメント（１２，１３，１４；１１２，１１３，１１４）と、前記第１の壁セグメントを相互に接続するための複数の第１の中空管状セグメント（１６，１７，１８，１９；１１６，１１７，１１８，１１９）とを有し、前記第２のハウジング部分（２０；１２０）は、複数の第２の壁セグメント（２２，２３，２４；１２２，１２３，１２４）と、前記第２の壁セグメントを相互に接続するための複数の第２の管状セグメント（２６，２７，２８，２９；１２６，１２７，１２８，１２９）とを有し、前記第２の管状セグメントは、前記第１の中空管状セグメント内に摺動可能に受け入れられる、請求項 1、2、または 3 に記載のハウジング。

30

【請求項 5】

前記使用位置において前記第２の管状セグメント（１２６，１２７，１２８，１２９）を前記第１の管状セグメント（１１６，１１７，１１８，１１９）内に固定するためのロック手段（１４０）を有し、前記ロック手段は前記第１の管状セグメントに配置され、且つ第２の管状セグメントに係合する、請求項 4 に記載のハウジング。

【請求項 6】

前記第１のハウジング部分（１０；１１０）は底部（１１；１１１）を備え、前記第２のハウジング部分（２０；１２０）は屋根（２１；１２１）を備える、請求項 1 から 5 までの１つまたは複数に記載のハウジング。

40

【請求項 7】

前記底部（１１；１１１）および／または前記屋根（２１；１２１）は、フォークリフトのフォークを受け入れるための開口部（１１Ａ、２１Ａ；１１１Ａ、１２１Ａ）を備える、請求項 6 に記載のハウジング。

【請求項 8】

前記底部（１１；１１１）および／または前記屋根（２１；１２１）は、前記休止位置において衛生設備を積み重ねるための位置決め要素（２１Ｐ；１２１Ｐ）を備える、請求項 6 または 7 に記載のハウジング。

【請求項 9】

前記第１のハウジング部分（１０；１１０）は、前記第１のドアセグメント（１５；１

50

15)を前記閉位置に拘束するための拘束手段を備える、請求項1から8までの1つまたは複数に記載のハウジング。

【請求項10】

前記第1のハウジング部分(10)は、複数の中空の第1の壁セグメント(12, 14)を備え、前記中空の第1の壁セグメント(12, 14)内に前記第2のハウジング部分(20)の第2の壁セグメント(22, 24)が摺動可能に受け入れられる、請求項1から9までの1つまたは複数に記載のハウジング。

【請求項11】

人間の排泄物および／または尿のための1つまたは複数の容器(30)が、前記第1のハウジング部分(10)内に配置される、請求項1から10までの1つまたは複数に記載のハウジング。

10

【請求項12】

前記ハウジング(1, 101)は一人用キャビンである、請求項1から11までの1つまたは複数に記載のハウジング。

【請求項13】

前記ハウジング(10, 20; 110, 120)は略長方形の横断面を有する、請求項1から12までの1つまたは複数に記載のハウジング。

【請求項14】

請求項1から13までの1つまたは複数に記載の2以上のハウジングのアセンブリであって、前記ハウジングを互いに結合するための結合手段(150)をさらに有する、アセンブリ。

20

【請求項15】

前記第1および第2のハウジング部分は、前記結結手段を通過させるための開口部を備える、請求項14に記載のアセンブリ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、衛生設備のためのハウジングに関し、ハウジングには、第1のハウジング部分と、第1のハウジング部分に対して移動自在に配置される第2のハウジング部分とが設けられ、ハウジングは、休止位置と使用位置との間で第2のハウジング部分を移動できるように構成され、ハウジングには、1つのドアが設けられ、このドアは、少なくとも第1および第2のドアセグメントを備え、第1のハウジング部分は、第1のドアセグメントを備え、第2のハウジング部分は、第2のドアセグメントを備える。

30

【背景技術】

【0002】

この種の衛生設備は、国際公開第2008/089319号パンフレットによって知られている。知られている衛生設備は、トイレ設備として構成され、イベント、建築現場、または緊急事態における移動可能な使用を目的としている。知られている衛生設備は、互いに滑り合う3つのハウジング部分を有する。

【先行技術文献】

40

【特許文献】

【0003】

【特許文献1】国際公開第2008/089319号パンフレット

【特許文献2】オランダ国特許第2013846号明細書

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

本発明の目的は、序文に述べたタイプの改良された衛生設備を提供することであり、これは、移動式の使用を意図しており、工具を用いて一人で迅速かつ信頼できる方法で設置され得る。

50

【課題を解決するための手段】

【0005】

本発明による衛生設備は、この目的のために、第1のドアセグメントが中空形状をとり、第2のドアセグメントが第1のドアセグメント内に摺動自在に収容されるという特徴を有する。

【0006】

第1のハウジング部分の中空ドアセグメントは、第2のハウジング部分のドアセグメントを案内する。それによって、休止位置と使用位置との間の信頼できる移動が保証される。本発明による衛生設備は、さらに、これによって安定した構造を得る。結果として、本発明による衛生設備は、使用位置に据え付けられることができ、使用後に正しい工具を用いて一人のみによって休止位置に戻され得る。これにより、労働コストの大幅な節約が生じる。休止位置においては、本発明による衛生設備は使用位置の場合よりも約50%小さく、したがって、本発明による衛生設備の2倍が、同じ空間に収まることになる。これにより、輸送および保管の大幅な節約が生じる。

10

【0007】

第1のドアセグメントが中空形状をとり、第2のドアセグメントが第1のドアセグメント内に摺動自在に収容される序文による衛生設備は、同じ出願人のオランダ国特許第2013846号明細書（未公開）によって知られている。出願人の知られている衛生設備は、公共の場での常設を目的としている。第3の、地下のハウジング部分およびハウジング部分のための一体型駆動が、この目的のために存在する。

20

【0008】

第1の好ましい実施形態においては、各ドアセグメントは、開位置と閉位置との間で旋回できるようにそれぞれのハウジング部分に取り付けられる。第1の好ましい実施形態のさらなる開発によれば、ハウジングは、ピボットピンを備え、このピボットピンは、上部ドアセグメント内で延在する上部と、下部ドアセグメント内で延在する下部とを有し、上部は、下部内に摺動自在に収容される。互いに対して摺動可能なピボットピンの部分は、休止位置と使用位置との間の移動中にドアの正しい位置を確保する。

【0009】

その後の好ましい実施形態においては、第1のハウジング部分は、第1の壁セグメントと、第1の壁セグメントを相互に接続するための第1の中空管状セグメントとを備え、第2のハウジング部分は、第2の壁セグメントと、第2の壁セグメントを相互に接続するための第2の管状セグメントとを備え、第2の管状セグメントは、第1の中空管状セグメント内に摺動自在に収容される。管は、第1のハウジング部分と第2のハウジング部分との間の追加の案内を提供し、本発明による衛生設備の信頼性のある動作および安定性を高める。セグメント化管は、さらに、本発明による衛生設備の構造を強化する。

30

【0010】

このその後の好ましい実施形態の実際的な詳細においては、ハウジングは、第1の管状セグメント内の第2の管状セグメントを使用位置にロックするためのロック手段を備え、そのロック手段は、第1の管状セグメントに配置され、第2の管状セグメントに係合する。管上のロック手段は、非常に信頼性のある、安全な4点ロックを提供する。

40

【0011】

さらなる好ましい実施形態によれば、第1のハウジング部分には底部が設けられ、第2のハウジング部分には屋根が設けられる。それぞれ、底部および屋根は、それぞれ第1のハウジング部分および第2のハウジング部分のスパン構造を各々形成し、それによって、本発明による衛生設備の構造がさらに強化される。

【0012】

エレガントな好ましい実施形態によれば、底部および／または屋根には、フォークリフトのフォークを受け入れるための開口部が設けられる。フォークリフトを用いると、一人が、保管、設置、解体の全プロセスを有利に行うことができる。

【0013】

50

実用的な好ましい実施形態によれば、底部および／または屋根には、衛生設備を休止位置に積み重ねるための位置決め要素が設けられる。

【0014】

第1のハウジング部分には、好ましくは、第1のドアセグメントを閉位置に拘束するための拘束手段が設けられる。拘束手段を使用すると、本発明による衛生設備の信頼性が増大する。

【0015】

本発明による衛生設備は、好ましくは、人間の排泄物および／または尿のための1つまたは複数の容器が第1のハウジング部分に配置されるトイレ設備として意図されている。貯蔵リザーバが、任意選択的に底部に配置され、1つまたは複数の容器が、貯蔵リザーバに接続される。あるいは、1つまたは複数の容器は、既存の下水道に接続するための排水管に接続可能である。

10

【0016】

もう1つの好ましい実施形態においては、第1のハウジング部分には、第2のハウジング部分の第2の壁セグメントが摺動自在に収容される中空の第1の壁セグメントが設けられる。

【0017】

最適な好ましい実施形態においては、ハウジングは、一人用キャビンである。

【0018】

コンパクトな好ましい実施形態においては、ハウジングは、概ね長方形の横断面を有する。このコンパクトな好ましい実施形態においては、本発明による衛生設備は、最適な積み重ね性能を有し、複数の衛生設備が、できるだけ効率的にトラックに積まれるかまたは収容空間に保管され得る。

20

【0019】

本発明はまた、本発明による2つ以上のハウジングのアセンブリに関し、アセンブリは、ハウジングを結合するための結合手段をさらに備える。アセンブリは、ハウジングの異なるタイプおよび数の最適構成を備えることができる。結合のおかげで、アセンブリは、輸送および設置および使用中に全体として取り扱われ得る。第1および第2のハウジング部分には、好ましくは、結合手段を通過させるための開口部が設けられる。

【0020】

30

次に、本発明は、図を参照してより詳細に説明されることになる。

【図面の簡単な説明】

【0021】

【図1A】開いたドアを有する使用位置における本発明による衛生設備の第1の好ましい実施形態の概略図である。

【図1B】閉じたドアを有する使用位置における図1Aの衛生設備の概略図である。

【図1C】休止位置における図1Bの衛生設備の概略図である。

【図1D】異なる視点からの図1Aの概略図である。

【図1E】図1Dの一部をより詳細に示す図である。

【図1F】図1Dの一部をより詳細に示す図である。

40

【図1G】図1Dの一部をより詳細に示す図である。

【図1H】図1Dの一部をより詳細に示す図である。

【図2A】開いたドアを有する使用位置における本発明の第2の好ましい実施形態としてのキャビンの概略図である。

【図2B】閉じたドアを有する使用位置における図2Aのキャビンの概略図である。

【図2C】休止位置における図2Bのキャビンの概略図である。

【図2D】図2Aの一部をより詳細に概略的に示す図である。

【図3A】使用位置における2つの結合されたキャビンのアセンブリの概略図である。

【図3B】休止位置における図3Aの2つの結合されたキャビンの概略図である。

【図3C】図3Aの一部をより詳細に概略的に示す図である。

50

【図 3 D】図 3 C の一部をより詳細に概略的に示す図である。

【図 3 E】分解された部品を有する図 3 D の図である。

【発明を実施するための形態】

【0022】

図 1 A、図 1 B、および図 1 C は、さまざまな位置における本発明による衛生設備 1 のためのハウジングの第 1 の好ましい実施形態を示している。図 1 A は、使用位置において開いたドアを有する衛生設備 1 を示している。図 1 B は、同様に使用位置において閉じたドアを有する衛生設備 1 を示し、図 1 C は、休止位置において閉じたドアを有する衛生設備 1 を示している。

【0023】

衛生設備 1 は、互いに対して摺動可能な 2 つのハウジング部分を備える。第 1 のハウジング部分 10 は、そこから第 1 の壁セグメント 12、13 および 14 が延在する底部 11 を備える。第 1 のハウジング部分 10 は、第 1 のドアセグメント 15 をさらに備える。第 2 のハウジング部分 20 は、そこから第 2 の壁セグメント 22、23 および 24 が延在する屋根またはカバー 21 を備える。第 2 のハウジング部分 20 は、第 2 のドアセグメント 25 をさらに備える。

【0024】

示された好ましい実施形態においては、壁セグメント 12、22 は、壁セグメント 14、24 と同じように、側壁を形成する。壁セグメント 13、23 は、後壁を形成する。

【0025】

示された好ましい実施形態においては、衛生設備は便所としての使用を目的としている。人間の排泄物および／または尿のための容器（レセプタクル）30 が、このために、第 1 のハウジング部分 10 に配置される。容器 30 は、後壁の第 1 の壁セグメント 13 に押し付けて配置される。

【0026】

本発明によれば、第 1 のドアセグメント 15 は、中空形状をとり、第 2 のドアセグメント 25 は、第 1 のドアセグメント内に摺動自在に収容される。示された好ましい実施形態においては、それぞれの第 1 の壁セグメント 12 および 14 はまた、中空形状をとり、それぞれの第 2 の壁セグメント 22 および 24 は、その中に摺動自在に収容される。第 2 の壁セグメント 23 は、好ましくは、第 1 の壁セグメント 13 に沿って摺動する。

【0027】

第 1 のドアセグメント 15 は、第 1 のハウジング部分 10 に旋回可能に取り付けられ、第 2 のドアセグメント 25 は、第 2 のハウジング部分 20 に旋回可能に取り付けられる。使用位置においては、ドアは、それによって図 1 A の開位置と図 1 B の閉位置との間で旋回可能なヒンジドアである。

【0028】

示された好ましい実施形態においては、第 1 のハウジング部分 10 のそれぞれの隣接する第 1 の壁セグメント 12、13 および 13、14 は、それぞれの第 1 の管状セグメント 17 および 18 によって相互に接続される。第 2 のハウジング部分 20 のそれぞれの隣接する第 2 の壁セグメント 22、23 および 23、24 は、同様に、それぞれの第 2 の管状セグメント 27 および 28 によって相互に接続される。示された好ましい実施形態においては、第 1 の管状セグメント 16 は、同様に、第 1 のドアセグメント 15 と第 1 の壁セグメント 12 との間の前側に位置している。第 2 のハウジング部分 20 において、第 2 の管状セグメント 26 は、第 2 のドアセグメント 25 と第 2 の壁セグメント 22 との間に配置される。第 1 のドアセグメント 15 は、第 1 の壁セグメント 14 に隣接して配置された第 1 の管状セグメント 19 に取り付けられる。第 2 のドアセグメント 25 は、第 2 の壁セグメント 24 に隣接して配置される第 2 の管状セグメント 29 に取り付けられる。第 1 の管状セグメント 16、17、18、19 は、中空形状をとり、第 2 の管状セグメント 26、27、28、29 は、その中に摺動自在に収容される。

【0029】

10

20

30

40

50

衛生設備 1 は、機械的補助装置を用いて、一人で休止位置と使用位置との間で移動されるように開発された。示された好ましい実施形態においては、衛生設備 1 の屋根 2 1 には、フォークリフトのフォークを受け入れるための開口部 2 1 A が設けられる。開口部 2 1 A は、第 1 のハウジング部分 1 0 に対して第 2 のハウジング部分 2 0 を摺動させることを目的としている。底部 1 1 には、同様に、フォークリフトのフォークを受け入れるための開口部 1 1 A が設けられる。開口部 1 1 A は、衛生設備 1 全体を休止位置に移動させることを目的としている。

【0030】

スピンドルなどの機械的駆動装置が、フォークリフトを使用する代わりに、衛生設備 1 に配置され得る。たとえば、1 つまたは複数のスピンドルが、管内に収容され得る。

10

【0031】

衛生設備 1 には、第 2 のハウジング部分 2 0 を第 1 のハウジング部分 1 0 に対して使用位置にロックするためのロック手段が設けられる。関連分野でそれ自体知られている種々のロック手段が、このために使用され得る。

【0032】

第 1 のハウジング部分 1 0 には、ドアの閉位置において、第 1 の壁セグメント 1 2、特に第 1 の管状セグメント 1 6 に対して第 1 のドアセグメント 1 5 を拘束するための拘束手段がさらに設けられる。

【0033】

屋根 2 1 には、衛生設備 1 を休止位置に積み重ねるための突出部 2 1 P の形の位置決め要素が配置される。衛生設備の底部 1 1 には、位置決め突出部と協働する凹部（図示せず）が任意選択的に設けられる。

20

【0034】

図 1 D は、異なる角度から、開いたドアを有する使用位置の衛生設備 1 を示している。図 1 E から図 1 H は、図 1 D の一部を拡大して示している。

【0035】

衛生設備 1 のドアには、下部ドアセグメント 1 5 または上部ドアセグメント 2 5 に要望通り配置され得るロック 3 3 が設けられる。ロック 3 3 は、要望通り、モーティスロックまたはリムロックであってもよい。

【0036】

30

図 1 E、1 F および 1 G は、ドアのピボット運動 S を示す概略図を示している。図 1 E および図 1 G において、ドアセグメントは、切断されている。衛生設備 1 は、2 つの部分からなるピボットピンを備える。ピボットピンの上部 3 5 は、上部ドアセグメント 2 5 内に延在しており、屋根 2 1 の軸受ブロック 3 6 に固定される。ピボットピンの下部 3 4 は、下部ドアセグメント 1 5 内に延在し、底部 1 1 の軸受ブロック 3 7 に取り付けられる。ピボットピンの上部 3 5 は、好ましくは、下部 3 4 に摺動自在に収容される。

【0037】

図 1 H は、その中に第 2 の壁セグメント 2 2 が摺動自在に収容される、中空の第 1 の壁セグメント 1 2 を有する側壁を通る断面図を示している。

【0038】

40

示された好ましい実施形態においては、衛生設備 1 のハウジングは、概ね長方形の横断面を有する。衛生設備 1 の壁セグメントは、概ね U 字形の横断面を有するフレームを形成する。この U 字形のフレームは、好ましくは金属で具体化される。ドアセグメントは、好ましくは、プラスチック材料で具体化される。

【0039】

衛生設備からの廃水を排出する目的で、容器 3 0 は、下水道に接続するための排水管に接続可能であり得る。他の実施形態においては、第 1 のハウジング部分 1 0 には、容器 3 0 が接続される貯蔵リザーバ（図示せず）が設けられる。貯蔵リザーバは、底部 1 1 に収容され得る。

【0040】

50

図 2 A、図 2 B、および図 2 C は、さまざまな位置における本発明によるハウジング 101 の第 2 の好ましい実施形態を示している。図 2 A は、使用位置において開いたドアを有するハウジング 101 を示している。図 2 B は、同様に、使用位置において閉じたドアを有するハウジング 101 を示し、図 2 C は、休止位置において閉じたドアを有するハウジング 101 を示している。

【0041】

ハウジング 101 は、衛生設備としての使用を目的としており、これに適している。ハウジング 101 は、容器、シンク、またはシャワーなどの所望の衛生器具が配置され得るキャビン、より具体的には一人用キャビンである。しかしながら、キャビン 101 はまた、たとえば、設備または興行ブースを変更するなどの、異なる用途のために構成され得る。

10

【0042】

キャビン 101 は、互いに対して摺動可能な 2 つのハウジング部分 110、120 を備える。第 1 のハウジング部分 110 は、そこから第 1 の壁セグメント 112、113、および 114 が延在する底部 111 を備える。第 1 のハウジング部分 110 は、第 1 のドアセグメント 115 をさらに備える。第 2 のハウジング部分 120 は、そこから第 2 の壁セグメント 122、123、および 124 が延在する屋根またはカバー 121 を備える。第 2 のハウジング部分 120 は、第 2 のドアセグメント 125 をさらに備える。

【0043】

衛生設備 1 の場合のように、第 1 のドアセグメント 115 は、中空形状をとり、第 2 のドアセグメント 125 は、第 1 のドアセグメント内に摺動自在に収容される。

20

【0044】

示された第 2 の好ましい実施形態においては、第 2 の壁セグメント 122、123、および 124 は、第 1 の壁セグメント 112、113、および 114 に沿って摺動する。

【0045】

第 1 のハウジング部分 110 においては、それぞれの隣接する第 1 の壁セグメント 112、113、および 113、114 は、それぞれの第 1 の管状セグメント 117 および 118 によって相互に接続される。第 2 のハウジング部分 120 においては、それぞれの隣接する第 2 の壁セグメント 122、123、および 123、124 は、同様に、それぞれの第 2 の管状セグメント 127 および 128 によって相互に接続される。示された好ましい実施形態においては、第 1 の管状セグメント 116 は、同様に、第 1 のドアセグメント 115 と第 1 の壁セグメント 112 との間の前側に位置している。第 2 のハウジング部分 120 において、第 2 の管状セグメント 126 は、第 2 のドアセグメント 125 と第 2 の壁セグメント 122 との間に配置される。第 1 のドアセグメント 115 は、第 1 の壁セグメント 114 に隣接して配置される第 1 の管状セグメント 119 に取り付けられる。第 2 のドアセグメント 125 は、第 2 の壁セグメント 124 に隣接して配置される第 2 の管状セグメント 129 に取り付けられる。第 1 の管状セグメント 116、117、118、119 は、中空形状をとり、第 2 の管状セグメント 126、127、128、129 は、その中に摺動自在に収容される。第 1 の管状セグメント 116、117、118、119 は、第 1 の壁セグメントに沿って第 2 の壁セグメントの移動を可能にするように、部分的に開いた形状をとる。第 1 の管状セグメント 116、117、118、119 は、第 1 の壁セグメント内に前もって形成され得る。本発明の関連の中で、管状セグメント 116、117、118、119 は、第 2 の管状セグメント 126、127、128、129 を受け入れるための第 1 の管として機能する。

30

40

【0046】

すべての第 1 の管状セグメント 116、117、118、119 には、それぞれの第 2 の管状セグメントをその中にロックするように構成されるロック手段 140 が配置される。

【0047】

図 2 D は、キャビン 101 を図 2 A の使用位置にロックするためのロック手段 140 を

50

より詳細に示している。ロック手段１４０は、可撓性アタッチメント１４３によって第１の管状セグメント１１６に配置されるロック要素１４１を備える。第１の管状セグメント１１６には、ロック要素１４１を受け入れるための第１の開口部１４２がさらに設けられる。第２の管状セグメント１２６には、キャビン１０１の使用位置において、ロック要素１４１を受け入れるための第１の開口部１４２と整列して位置する第２の開口部が設けられる。

【００４８】

キャビン１０１には、ロック１３２がさらに設けられる。第２の好ましい実施形態においては、ロック１３２は、第１の管状セグメント１１６および第１のドアセグメント１１５を互いにロックするためのスライドロックである。

10

【００４９】

キャビン１０１は、好ましくは金属、より好ましくはアルミニウムで具体化される。示された第２の好ましい実施形態においては、天窓１６０が、屋根に配置される。第１のハウジング部分１１０においては、（廃）水の供給および排出のための接続部１３１がさらに配置される。

【００５０】

キャビン１０１の他の技術的手段は、上記のように、衛生設備１のハウジングの技術的手段に対応する。すべての対応する参照数字は、１００だけ増加される。

【００５１】

示された好ましい実施形態においては、キャビン１０１は、隣接するキャビンに結合できるように構成される。

20

【００５２】

図３Ａおよび図３Ｂは、それぞれ使用位置および休止位置における２つの結合されたキャビン１０１のアセンブリを示している。

【００５３】

図３Ｃおよび３Ｄは、図３Ａのキャビン１０１を結合するための結合手段１５０をより詳細に示している。図３Ｄは、組み立てられた状態の結合手段１５０を示している。図３Ｅは、分解された部品を有する結合手段１５０を示している。結合手段１５０は、ボルト１５１およびナット１５２を有するボルトーナット結合部を形成する。ボルトは、結合プレート１５３に固く固締される。クランプ脚１５４が、さらに設けられる。キャビン１０１には、それぞれ、ボルト１５１を受け入れるためのいくつかの開口部１５５が設けられる。示された好ましい実施形態においては、開口部１５５は、屋根１２１の両側に、および床１１１の両側に配置される。穴は、好ましくは、フォークリフトのフォークと協働するための開口部１２１Ａおよび１１１Ａの方へ展開し、それにより、組み立てのための空間が提供される。

30

【００５４】

キャビン１０１は、結合状態において、水、電気、および／または下水道と一緒に接続され得るように構成される。接続部１３１は、シュレディングユニットを有する共用ポンプに相互に接続可能であることが好ましい。キャビンは、好ましくは、共通の供給容器に水でさらに接続される。この種の装置は、好ましくは、アセンブリに追加され得る別個のハウジング内に収容される。

40

【００５５】

本発明は、一人のための開閉可能な収容部を形成する可動の格納式ハウジングに関する。本発明による複数のハウジングは、アセンブリを形成するように結合され得る。本発明は、明白に、示され説明された好ましい実施形態に限定されるものではない。ハウジングの形状および寸法の他の変形は、この本文を基礎として当業者の理解の範囲内にある。アセンブリを形成するためにハウジングを結合するための他のまたは追加の結合手段は、アセンブリが配置され得るフレーム、または、アセンブリ内のハウジングを整列させ接続するための箱桁などの整列要素を備える。

【００５６】

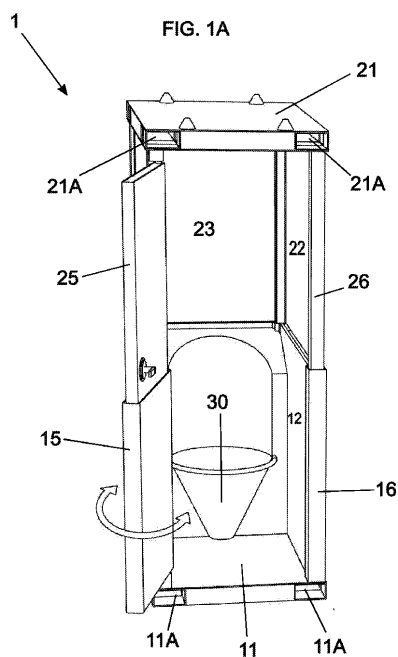
50

本発明は、2つのハウジング部分を有する好ましい実施形態を基礎として示されているが、第1のハウジング部分と第2のハウジング部分との間に中間ハウジング部分として受け入れられる1つまたは複数のさらなるハウジング部分を有する衛生設備を具体化することも可能である。この場合、ドアセグメントの数は、ハウジング部品の数に等しい。

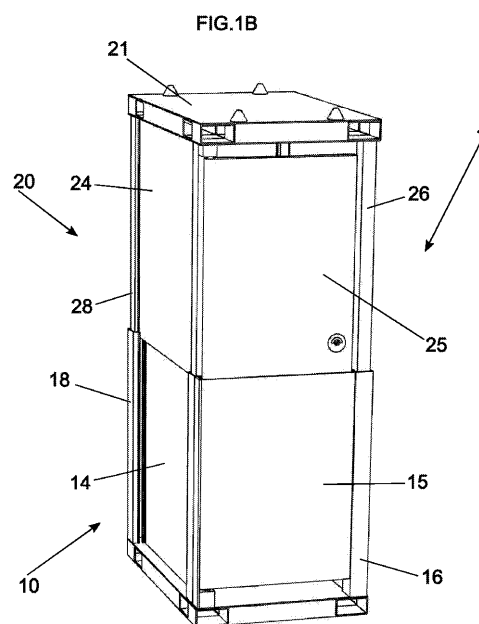
【0057】

したがって、本発明は、特許請求の範囲に定義され、上述の説明および添付図面に照らして理解される保護の範囲に属する任意の実施形態にまで及ぶ。

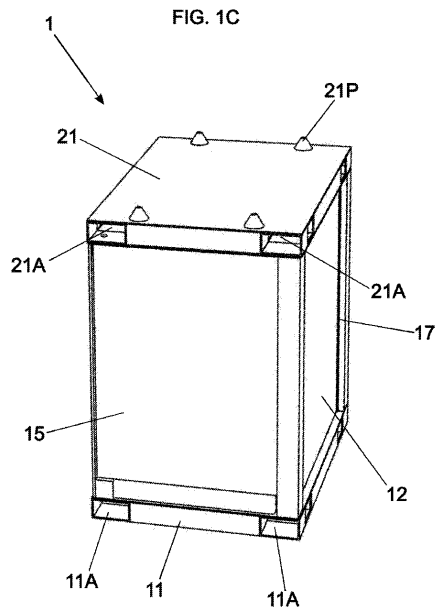
【図1A】



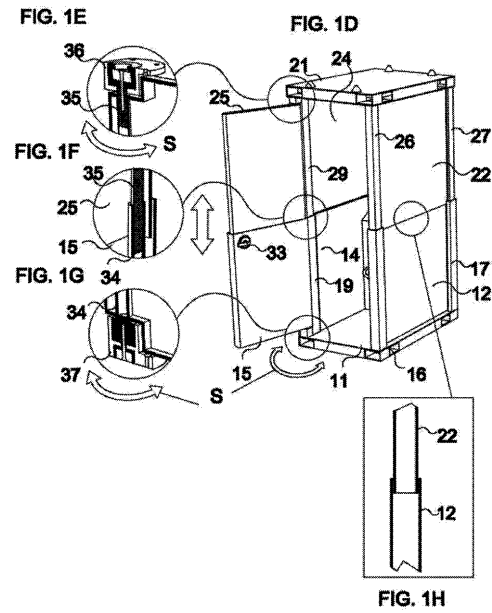
【図1B】



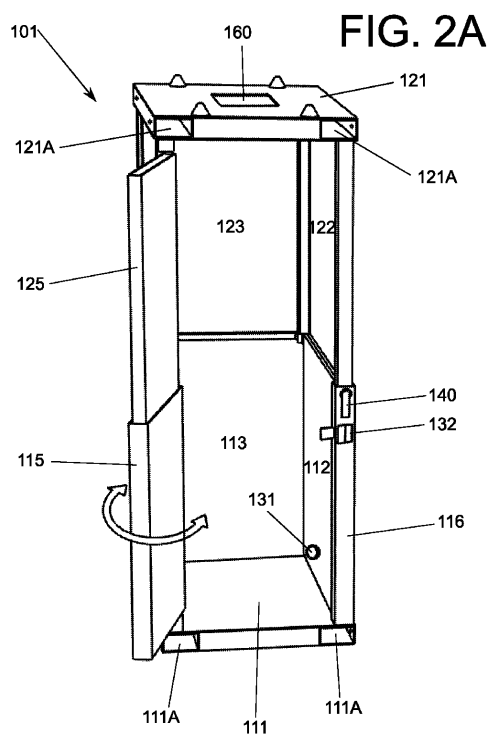
【図 1 C】



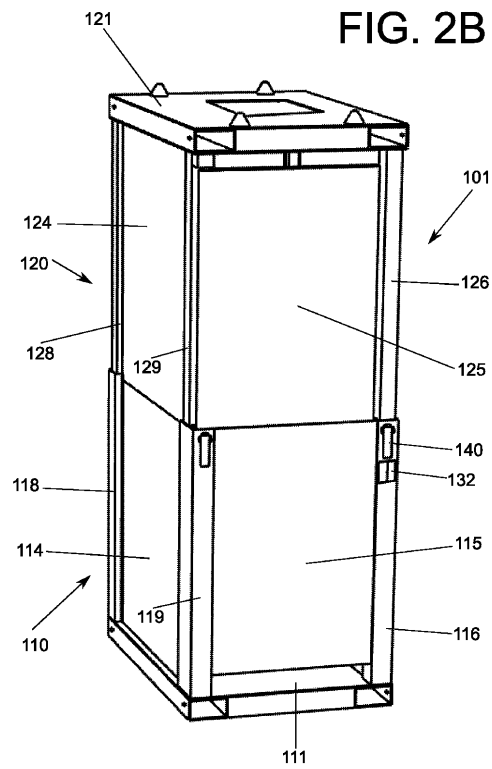
【図 1 D - 1 H】



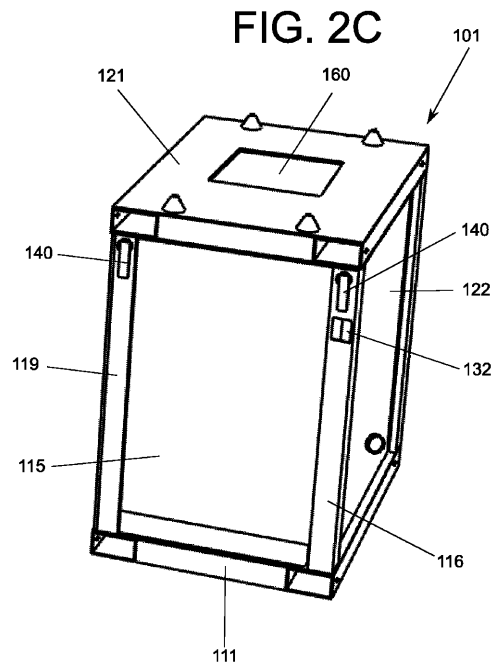
【図 2 A】



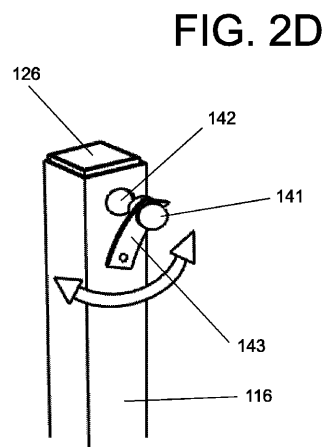
【図 2 B】



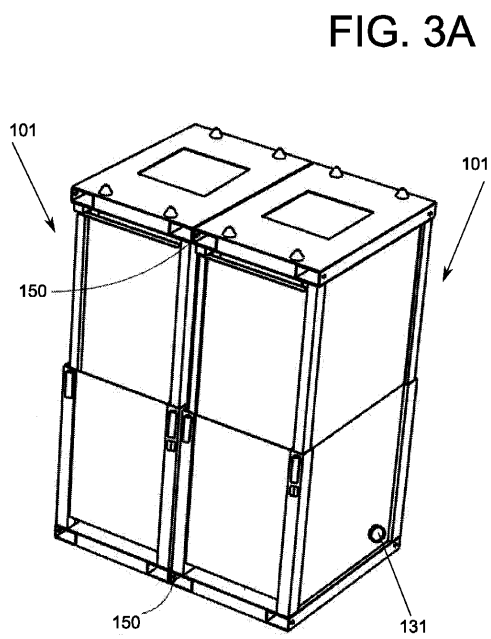
【図 2 C】



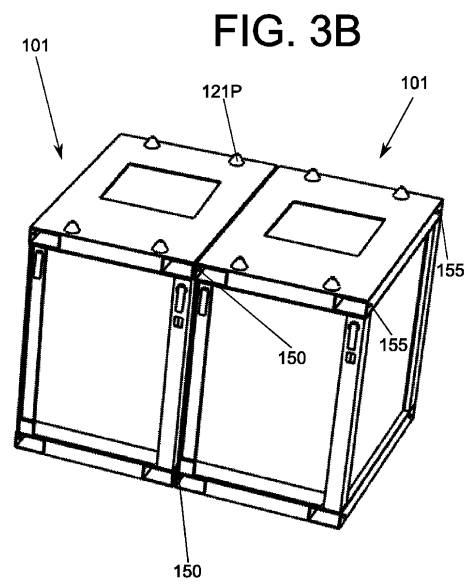
【図 2 D】



【図 3 A】

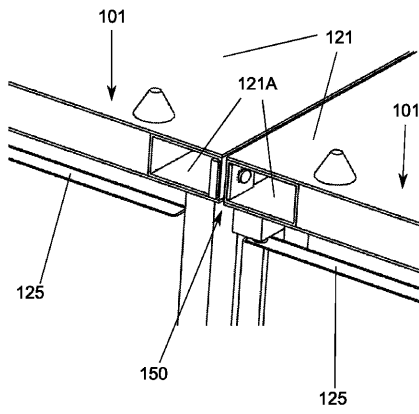


【図 3 B】



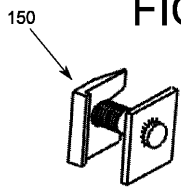
【図 3 C】

FIG. 3C



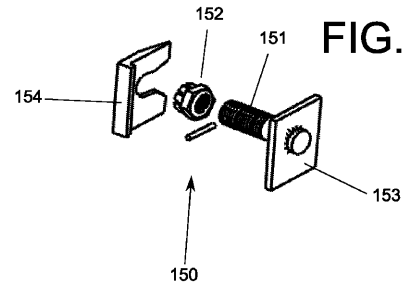
【図 3 D】

FIG. 3D



【図 3 E】

FIG. 3E



【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/NL2016/050741

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

INV. E04H1/12 A47K11/00 E03D7/00
ADD.

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

E04H A47K E03D E04B E06B

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

EPO-Internal

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 2008/089319 A2 (BRADENFOX SOLUTIONS LLC [US]; LAVOIE DENNIS [US]; MURPHY MARTIN [US]) 24 July 2008 (2008-07-24) cited in the application page 4, line 22 - page 12, line 1; figures 1-11	1-15
A	WO 2006/029417 A1 (RICHTER CHRISTIAN GEORGE FREDE [ZA]) 16 March 2006 (2006-03-16) page 5, line 18 - page 7, line 31; figures 1-9	1,2,4-13
A	US 5 379 466 A (DAVIES BENJAMIN P [US]) 10 January 1995 (1995-01-10) column 3, line 10 - column 5, line 60; figures 1-7	1,2,4-13
	----- -/--	

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☒ See patent family annex.

* Special categories of cited documents :

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"Z" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

24 February 2017

Date of mailing of the international search report

10/03/2017

Name and mailing address of the ISA/

European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2
NL - 2280 HV Rijswijk
Tel. (+31-70) 340-2040,
Fax: (+31-70) 340-3016

Authorized officer

Stefanescu, Radu

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No

PCT/NL2016/050741

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 2009/235445 A1 (GOLDSTEIN ADAM [US]) 24 September 2009 (2009-09-24) figures 3C-4C -----	14,15

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/NL2016/050741

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
WO 2008089319 A2	24-07-2008	EP 2114228 A2 US 2008209624 A1 WO 2008089319 A2	11-11-2009 04-09-2008 24-07-2008
WO 2006029417 A1	16-03-2006	WO 2006029417 A1 ZA 200409806 B	16-03-2006 31-05-2006
US 5379466 A	10-01-1995	NONE	
US 2009235445 A1	24-09-2009	US 2009235445 A1 WO 2009120256 A2	24-09-2009 01-10-2009

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DJ, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KW, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA